

メロン

担当者 技能研究員 三上 益由

試験課題名	品種系統選定試験
目的	本町に適した多収・高品質の品種を選定するため比較検討し普及に資する
期待される成果	優良品種の導入により、生産の安定と経済性の向上を図る
連携機関	上川農業改良普及センター土別支所 JA北ひびき和寒基幹支所 和寒町蔬菜組合連合会果菜部会

1 供試品種・資材

品種

青肉 ※ 摩周グリーン (ヤエ) クレア (ウエキ) シャロン2号 (ナント)
キングメルティー (サッポロ) スカイグリーン (みかど協和) めろりん (大学)
『赤肉 R-908 (大学) 参考調査』

※基準品種

2 耕種概要

土質 ~ 埴壤土

前作 ~ メロン

播種日 ~ 3月28日 定植日 ~ 5月10日 収穫始日 ~ 8月7日

栽植密度 ~ 畦幅2m × 株間70cm 714株/10a当たり

3 土壌診断結果と施肥量

(1) 土壌診断結果

(mg/100g)

pH	EC	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	CaO	熱水抽出N
6.5	0.079	99.5	59.3	60.0	249.7	13.9

(2) 土改資材と堆肥 (kg/10a)

炭カル ~ 0kg 堆肥 ~ 2,000kg

(3) 施肥内容 (成分量/%)

基肥 ~ ネオトーマス有機 (3.67 - 5.17 - 2.57) 5月7日 全層施肥
基肥 ~ S 0 8 2 (10.0 - 18.0 - 12.0) 5月7日 全層施肥
分肥 ~ S 4 4 4 (14.0 - 4.0 - 14.0) 7月9日 側条施肥

(4) 肥料の要素量

(kg/10a)

		N	P	K
基肥	ネオトーマス有機 160kg	5.9	8.3	4.1
	S 0 8 2 40kg	4.0	7.2	4.8
分肥	S 4 4 4 30kg	4.2	1.2	4.2
合計		14.1	16.7	13.1

4 調査項目

生育調査 ~ 播種日・発芽期・発芽率・定植日・定植時の苗質・初期生育 (5月30日)
草勢・開花始期・着果日・着果率・着果部位

収量調査 ~ 収穫始期・成熟日数・一果実重量・総収量・果高・果径・赤道・肉厚
花痕部径・規格別割合

果実特性調査 ~ 裂果・腐敗果・小果他・ネット不良果・ネットの密度・糖度 (Brix)

5 生育調査

項目	品種	摩周グリーン	クレア	シャロン2号	キングメルティ	スカイグリーン	めろりん	R-908
播種日		3月28日						
発芽期		4月2日	4月2日	4月2日	4月2日	4月2日	4月3日	4月2日
発芽率(%)		100	100	100	100	100	100	100
定植日		5月10日						
定植時の苗質	葉数	4.5	4.1	4.5	5.7	4.5	4.8	4.3
	葉身長(cm)	8.7	7.2	7.8	7.3	8.2	6.3	7.5
初期生育5月30日	つる長(cm)	16.4	16.5	15.9	17.2	17.4	16.7	15.6
	葉数	6.2	5.8	6.3	8.0	6.4	7.4	6.5
草勢(強5~弱1)		3	3	2	4	3	4	2
開花始期		6月17日	6月18日	6月17日	6月17日	6月17日	6月17日	6月18日
着果日		6月26日	6月25日	6月25日	6月24日	6月24日	6月24日	6月26日
着果率(%)		100	100	100	100	100	100	100
着果節位(1果目)		13.2	14.2	15.0	16.0	15.0	14.6	14.6

6 収量調査

項目	品種	摩周グリーン	クレア	シャロン2号	キングメルティ	スカイグリーン	めろりん	R-908
収穫始期(40~50%)		8月7日						
成熟日数		51	52	51	51	51	51	52
果実重量(kg/一果重)		2.4	2.2	1.8	1.7	2.6	2.0	2.2
総収量(kg/10a)		6,854	6,283	5,141	4,855	7,426	5,712	6,283
果高(cm)		16.7	17.3	16.9	16.2	17.4	16.2	17.8
果径(cm)		16.1	16.0	14.5	14.8	15.9	15.1	15.9
赤道(cm)		3.1	3.3	3.3	2.8	3.4	3.1	3.6
肉厚(cm)		5.0	5.1	4.3	4.3	4.6	4.9	4.7
花痕部径(cm)		2.2	2.4	3.5	3.6	2.3	3.6	2.9
規格別割合(%)	4玉	100	80	0	0	100	60	100
	5玉	0	20	100	80	0	20	0
	6玉	0	0	0	20	0	20	0
	7玉	0	0	0	0	0	0	0

※規格 4玉 2.0kg以上 5玉 1.6~2.0kg 6玉 1.3~1.6kg 7玉 1.0~1.3kg

7 特性調査

項目	品種	摩周グリーン	クレア	シャロン2号	キングメルティ	スカイグリーン	めろりん	R-908
外観	裂果(%)	0	0	0	5	0	5	0
	腐敗果(%)	0	0	5	0	5	0	0
	ネット不良果(%)	0	0	10	10	0	0	0
	小果他(%)	0	0	0	5	0	5	0
	ネットの密度(多5~少1)	3	4	3	3	3	3	3
	糖度(Brix)	12.8	12.7	17.3	12.9	14.7	12.1	10.5

8 病害虫防除履歴

殺菌剤			殺虫剤		
6月13日	アミスター20フロアブル乳剤	2,000倍	6月13日	アドマイヤー水和剤	2,000倍
7月4日	アミスター20フロアブル乳剤	2,000倍	7月4日	トレボン乳剤	1,000倍
			7月18日	トレボン乳剤	1,000倍
7月23日	ダコニール1000乳剤	1,000倍	7月23日	ニッソランV乳剤	1,000倍

9 試験結果概要

(1)生育経過

- ① 育苗は3月28日に12cmポットにポットエースを充填し播種、発芽後の生育も順調に推移し5月10日定植を実施した。苗質の葉数はキングメルティーが5.7枚・摩周グリーン4.5枚・クレア4.1枚・葉身長では基準品種の摩周グリーンが最も高く8.7cm、次いでスカイグリーンが8.2cm・めろりんは6.3cmとやや低かった。
- ② 整枝は各品種とも本葉5枚で摘芯、子づる2本仕立てとした。5月30日の生育調査では、摩周グリーンは葉数6.2枚・つる長16.4cmであったが、キングメルティーは葉数8.0枚・つる長17.2cmと初期生育が良好であった。
- ③ 開花は摩周グリーン他4品種が6月17日に、クレアとR-908は1日遅れて18日となった。着果はキングメルティー他2品種が7日後の6月24日に始まり、25日にクレアとシャロン2号が、摩周グリーンとR-908は26日となった。
- ④ 着果節位(1果目)は摩周グリーンが13.2節・キングメルティーが16.0節となったが、昨年ほど品種による違いは現れなかった。

(2)果実特性・収量調査結果

- ① 青肉のネット密度は6品種のなかで唯一クレアが4(多5~小1)でネットの発生が良好であった。
- ② 糖度は摩周グリーンが12.8度に対して、シャロン2号は17.3度で最も高く、つづいてスカイグリーンが14.7度と良好であった。赤肉のR-908の糖度は10.5度と低かった。
- ③ 8月7日に全品種の収量及び品質調査を実施した。成熟日数はクレアとR-908が52日で、摩周グリーンと他の品種が1日早い51日となった。
- ④ 基準品種の摩周グリーンの一果重量は2.4kg・10a当たり収量6,854kgとなったが、青肉ではスカイグリーンが最も大玉で2.6kg、最も軽量だったのがキングメルティーの1.7kgであった。赤玉のR-908は2.2kgという調査結果となった。

(3)考察

全品種蜜バチを利用したことで着果率は100%と良かった。1果目の着果は、摩周グリーンが13.2節で最も良かったが、青肉の全6品種を平均すると着果節位が14.7節であり、糖度も13.8度で天候の影響か昨年よりも劣る結果となった。

スカイグリーンは、収量7,426kg/10a・糖度14.7度とともに基準品種である摩周グリーンを上回り、一果重量も平均2.6kgと大玉でハウスの無加温半促成栽培にも期待できると考える。